



第 17回



テニュアトラック教員支援セミナー

学内公開セミナーです

日時：2015年1月20日(火) 18:40～19:40

場所：臨床講堂2(弥生記念講堂地下1階)

※「平成27年度 動物実験講習会」の後に開演となります。
会場が近いので、ぜひそのまま足をお運びください。

演者：田嶋 敦 先生

所属：金沢大学 医薬保健研究域医学系

革新ゲノム情報学分野

タイトル：「多因子疾患のオミックス医学研究

：次世代シーケンス技術の応用と課題」

要旨：マイクロアレイや次世代シーケンサーをはじめとする網羅的計測技術の進展に伴い、生活習慣病に代表される多因子疾患に関わる種々のオミックス情報(ゲノム、エピゲノム、トランスクリプトームなど)が急速に蓄積してきている。近年では、これらオミックス情報を活用するデータ駆動型医科学研究から数多くの疾患の病因、病態解明がなされ、多因子疾患に対する理解が深まりつつある。その一方、膨大なオミックス情報の中から、疾患に関わる重要な因子や分子経路を解析的に抽出・同定する困難さに直面する機会も増大しており、この困難を乗り越えて、いかにして研究プロジェクトを「駆動」させるかが研究の成否に関わる重要なポイントとなっている。本講演では、演者らがこれまで取り組んできた疾患オミックス研究を中心に、疾患関連因子や分子経路を抽出するアプローチを紹介するとともに、次世代シーケンス技術により取得されたオミックス情報を解析する際の課題について議論したい。

■お問い合わせ

統合医科学研究所
総合研究所

古川 徹(内線29675) furukawa.toru@twmu.ac.jp

竹宮孝子(内線30425) takemiya.takako@twmu.ac.jp